

朝日Nvest グローバル ボンドオープン 愛称〔Avest-B〕

追加型投信／海外／債券

交付運用報告書

第48期(決算日2024年2月26日)

作成対象期間(2023年8月25日～2024年2月26日)

第48期末(2024年2月26日)	
基準価額	7,788円
純資産総額	2,153百万円
第48期	
騰落率	△ 0.2%
分配金(税込み)合計	10円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しています。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めています。運用報告書(全体版)は、朝日ライフ アセットマネジメント株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードすることができます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記ホームページの「ファンド情報」等から当ファンドのファンド名称を選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧・ダウンロードすることができます。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび、上記の決算を行いました。

当ファンドは、日本を除く世界各国の公社債に、グローバルな視点から、幅広く投資機会を追求し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。債券のアクティブ運用で実績のあるルーミス・セイレス社に運用を委託しています。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
東京都杉並区和泉一丁目22番19号

<お問い合わせ先>

ホームページ：<https://www.alamco.co.jp/>

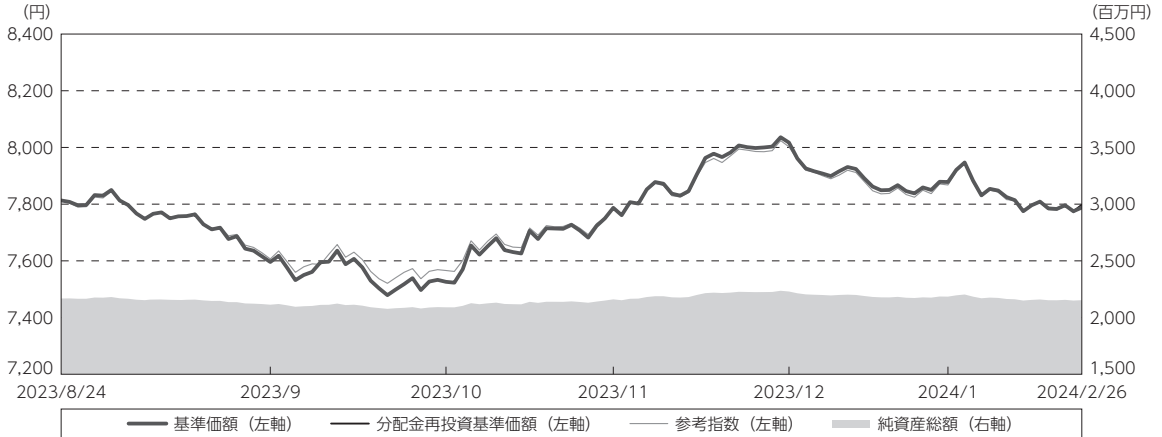
フリーダイヤル：0120-283-104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年8月25日～2024年2月26日)



期首：7,813円

期末：7,788円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率：△ 0.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックス(除く日本)をファンドの計理基準に適合するように調整した数値を表示しています。この数値はインデックス構成国の現地通貨ベースのリターン(前営業日)から対顧客電信売買相場の仲値の1ヵ月フォワードレート(当日)に基づくヘッジコストを控除した構成各国の円ヘッジベースのリターンを国別構成比で加重して算出しており、当ファンド設定日の前日を10,000として指数化しています。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、期中において投資適格社債を含む保有債券の利息収入を安定的に確保したこと、期の後半において主要国の国債利回りが全般的に低下したこと、および米国の利下げ期待や景気について楽観的な見方が優勢となったことを受けて社債の平均スプレッド(国債との利回り較差)が縮小したことが挙げられます。

主な下落要因としては、期の前半において金融引き締め長期化が意識されたことから主要国の国債利回りが上昇傾向にあったこと、および期中を通じて為替ヘッジコストがかかったことが挙げられます。

1万口当たりの費用明細

(2023年8月25日～2024年2月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	56 円	0.727 %	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(30)	(0.391)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(24)	(0.307)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.028)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.015	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用です。
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	57	0.742	
期中の平均基準価額は、7,772円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

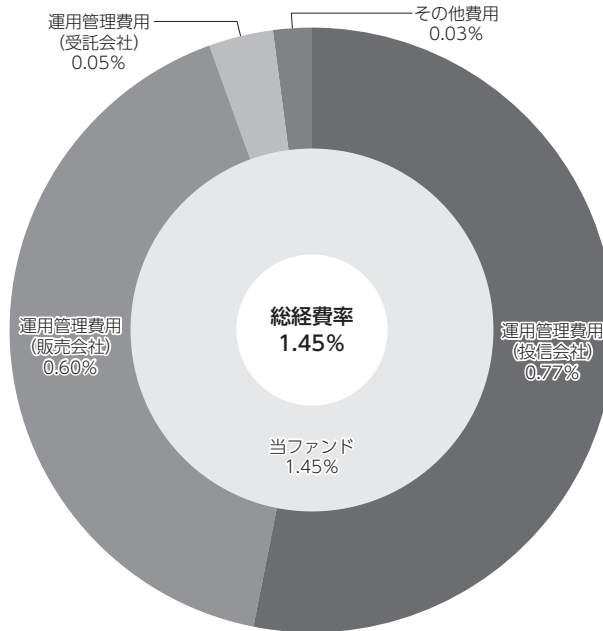
(注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.45%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

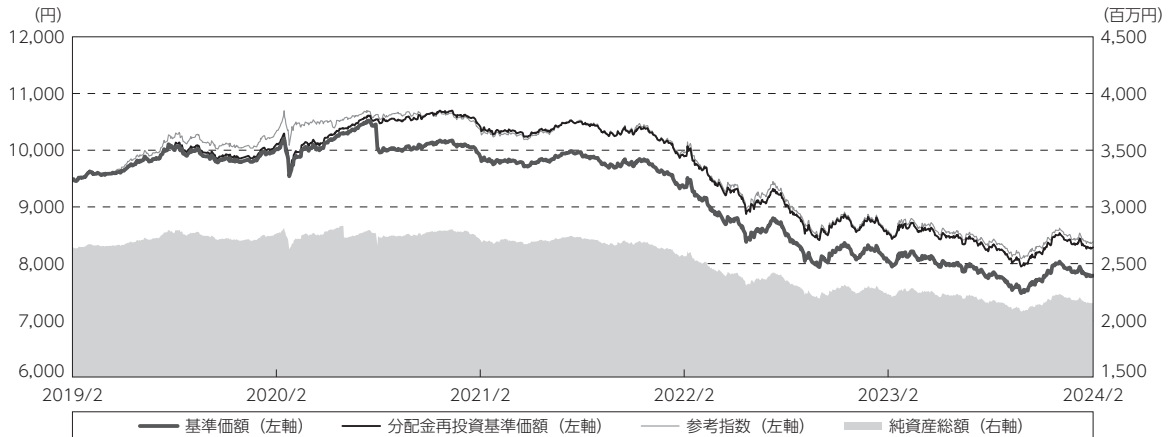
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年2月25日～2024年2月26日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2019年2月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2019年2月25日 決算日	2020年2月25日 決算日	2021年2月24日 決算日	2022年2月24日 決算日	2023年2月24日 決算日	2024年2月26日 決算日
基準価額 (円)	9,479	10,018	9,882	9,341	8,056	7,788
期間分配金合計(税込み) (円)	—	85	450	45	20	20
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	6.6	3.1	△ 5.0	△ 13.5	△ 3.1
参考指数騰落率 (%)	—	9.0	0.3	△ 4.0	△ 13.7	△ 2.3
純資産総額 (百万円)	2,636	2,763	2,709	2,561	2,232	2,153

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 (注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

参考指数は、FTSE世界国債インデックス(除く日本)をファンドの計理基準に適合するように調整した数値を表示しています。この数値はインデックス構成国の現地通貨ベースのリターン(前営業日)から対顧客電信売相場の仲値の1ヵ月フォワードレート(当日)に基づくヘッジコストを控除した構成各国の円ヘッジベースのリターンを国別構成比で加重して算出しており、当ファンド設定日の前日を10,000として指数化しています。

投資環境

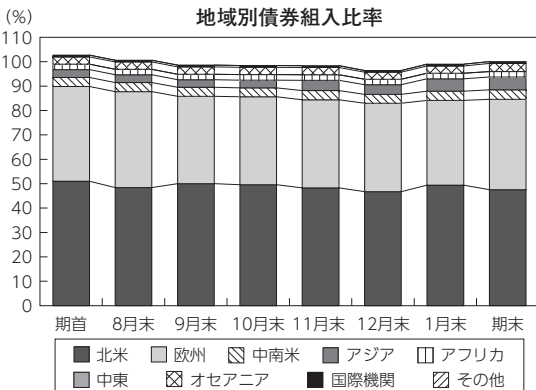
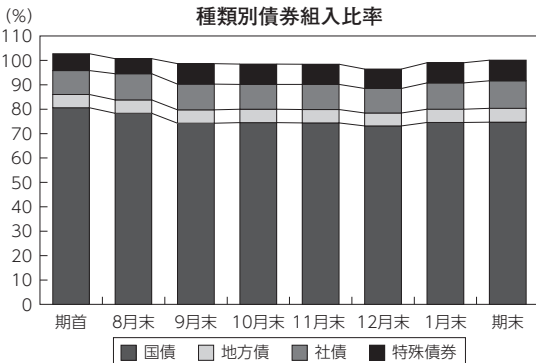
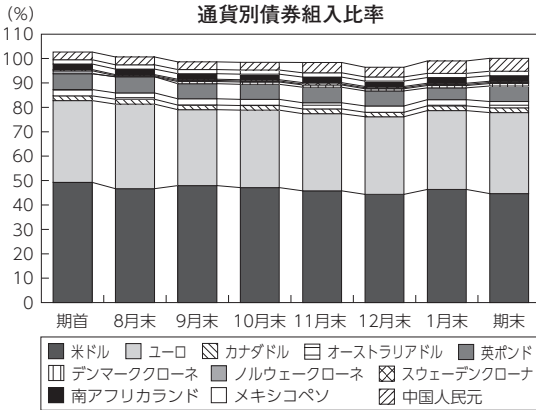
(2023年8月25日～2024年2月26日)

当期の前半については、原油高や底堅さを示す経済指標を受け、米国債券市場ではFRB(米連邦準備理事会)が高水準の政策金利を予想よりも長期にわたり維持するとの見方が強まりました。このため米国債利回りには上昇圧力が強まり、同10年債利回りは5%程度まで上昇した後、米国非農業部門雇用者数の増加幅や米国のCPI(消費者物価指数)の伸びなどが市場の予想を下回ったことを受けて同利回りは低下傾向へ転じる展開となりました。ユーロ圏債券市場については、インフレ期待の上昇などを背景にECB(欧州中央銀行)による金融引き締め長期化への警戒が強まったことから国債利回りは上昇基調を辿った後、ユーロ圏の経済状態悪化が懸念されたことなどを受けて同利回りは低下しました。

当期の後半については、米国債券市場において一部の経済指標が市場の予想を下回ったことやFRBが金融政策に関し利上げの停止と2024年の利下げを示唆したことを受けて国債利回りは低下傾向を続けた後、2024年の年明け以降は一転して堅調な経済指標が相次いだことから利下げ観測が後退するなど一進一退の展開ながら徐々にその水準を切り上げました。ユーロ圏債券市場においては、インフレ率の低下などを背景にECBによる利下げ観測が強まり、国債利回りは低下基調が続いた後、市場の利下げ期待を牽制する当局からの発言を受けて2024年の年明け以降はやや上昇しました。なお、当期の社債市場については、米国に関する利下げ期待など引き続き景気楽観的な見方が優勢となり、社債のスプレッドは縮小傾向が続きました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年8月25日～2024年2月26日)



主要投資対象である朝日Nvest グローバル ボンドマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドは主として日本を除く世界各国の公社債に投資するとともに、外貨建資産の為替リスクを原則ヘッジすることにより、信託財産の長期的成長を図ることを目的としています。

運用にあたっては、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピー(以下「ルーミス・セイレス社」といいます。)に外貨建資産の運用指図(為替ヘッジ取引の指図を含みます。)に関する権限を委託しています。

ポートフォリオ全体のデュレーション(金利変動に対する債券価格の変動率)は期首より僅かに短い水準となりました。

ポートフォリオの平均格付けは期首と同じAAを維持しました。また組入銘柄数は期首の98銘柄から期末は97銘柄となりました。

投資国(地域、国際機関を含みます。)数は、ポーランドの銘柄を売却したことにより、期末は期首より1カ国少ない22カ国となりました。通貨別の組入比率については、主に米ドルの組入比率を引き下げ一方、中国人民幣、デンマーククローネの組入比率を引き上げました。

当期の売買につきましては、主に国債の比率を引き下げ一方、社債等の比率を引き上げました。個別銘柄では、UNICREDIT(イタリア、銀行)、DEUTSCHE BANK(ドイツ、銀行)、HEIMSTADEN BOSTAD(スウェーデン、不動産)などの銘柄を全売却する一方、SOCIETE GENERALE(フランス、銀行)、T-MOBILE(アメリカ、通信)、GLENCORE FUNDING(オーストラリア、資源)などの銘柄を新規または追加で組み入れました。

エマージング諸国の債券につきましては、主にポーランドの銘柄を売却する一方、中国の組入比率を引き上げたことなどから組入比率は前期末からやや上昇しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

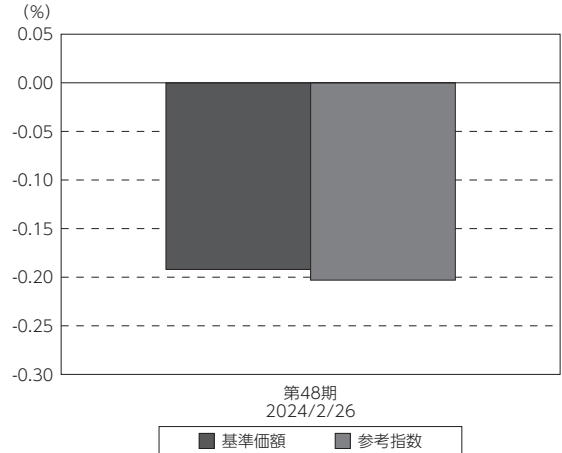
(2023年8月25日～2024年2月26日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークはありません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が0.2%下落したのに対し、基準価額は0.2%下落となり、参考指数とほぼ同じ結果となりました。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込み(税込み)です。

(注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックス(除く日本)をファンドの計理基準に適合するように調整した数値を表示しています。この数値はインデックス構成国の現地通貨ベースのリターン(前営業日)から対顧客電信売買相場の仲値の1ヵ月フォワードレート(当日)に基づくヘッジコストを控除した構成各国の円ヘッジベースのリターンを国別構成比で加重して算出しており、当ファンド設定日の前日を10,000として指数化しています。

分配金

(2023年8月25日～2024年2月26日)

当期の分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準などを勘案して、1万口当たり10円とさせていただきます。

なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第48期
	2023年8月25日～ 2024年2月26日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.128%
当期の収益	10
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	1,361

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

マザーファンドへの投資により、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。マザーファンドは、引き続き、日本を除く世界各国の国債、地方債および社債等にグローバルな視点から幅広く投資機会を追求し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行ってまいります。また、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行います。

お知らせ

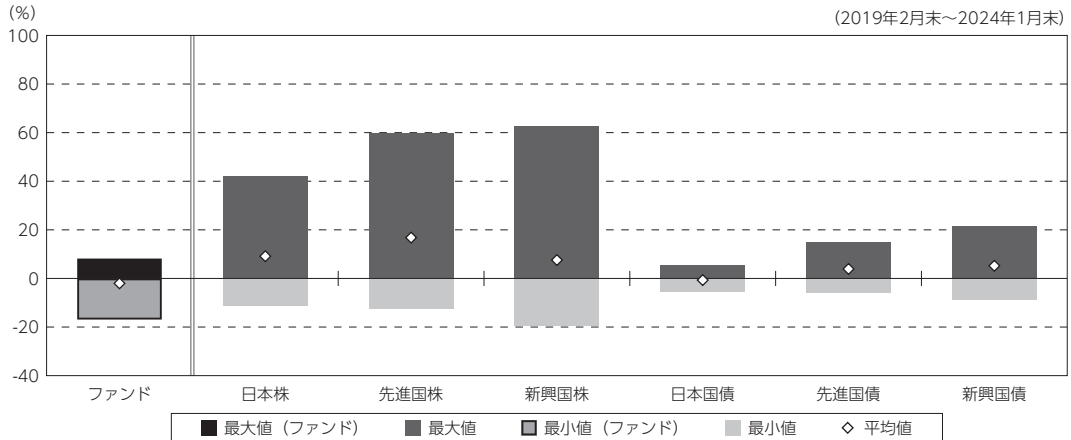
当ファンド及びマザーファンドの約款において、新NISA(成長投資枠)の要件対応等のため、デリバティブ取引の利用をヘッジ目的に限定する等の変更を行いました。(2023年11月23日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	主として日本を除く世界各国の公社債に投資し、信託財産の長期的な成長を目指して、運用を行います。	
主要投資対象	朝日Nvest グローバル ボンドオープン	朝日Nvest グローバル ボンドマザーファンド受益証券
	朝日Nvest グローバル ボンドマザーファンド	日本を除く世界各国の公社債
運用方法	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、日本を除く世界各国の公社債に、グローバルな視点から、幅広く投資機会を追求し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。債券のアクティブ運用で実績のあるルームス・セイレス社に運用を委託しています。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。	
分配方針	毎決算時(2月24日、8月24日。休業日の場合は翌営業日)に、配当等収益および売買益などのうちから、基準価額水準等を勘案して、分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないこともあります。	

(参考情報)

○ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	8.2	42.1	59.8	62.7	5.4	14.8	21.5
最小値	△ 16.9	△ 11.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	△ 2.0	9.1	16.8	7.6	△ 0.7	3.9	5.2

グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年2月から2024年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年2月26日現在)

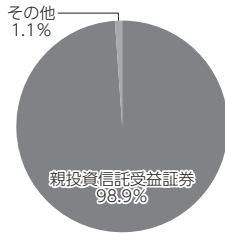
○組入上位ファンド

銘 柄 名	第48期末
朝日Nvest グローバル ボンドマザーファンド	98.9 %
組入銘柄数	1銘柄

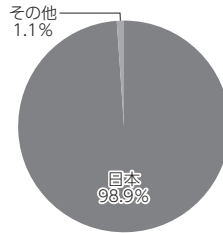
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

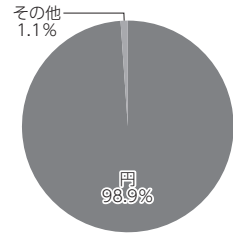
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

純資産等

項 目	第48期末
	2024年2月26日
純 資 産 総 額	2,153,375,173円
受 益 権 総 口 数	2,765,095,147口
1万口当たり基準価額	7,788円

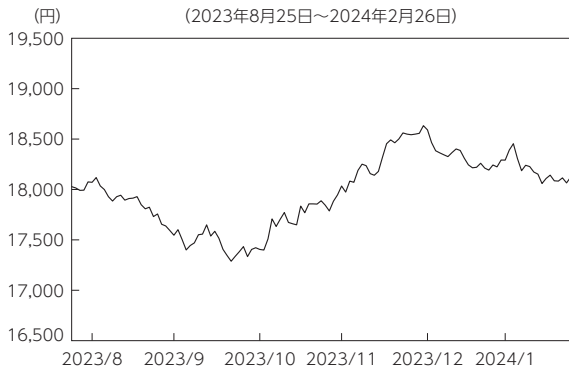
(注) 期中における追加設定元本額は54,275,892円、同解約元本額は63,855,444円です。

組入上位ファンドの概要

朝日 Nvest グローバル ボンドマザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年8月25日～2024年2月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年8月25日～2024年2月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	2	0.012
(保 管 費 用)	(2)	(0.011)
(そ の 他)	(0)	(0.000)
合 計	2	0.012

期中の平均基準価額は、17,989円です。

- (注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
 (注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

【組入上位10銘柄】

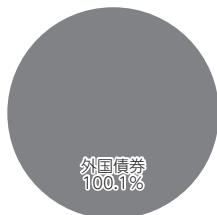
(2024年2月26日現在)

銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国(地域)	比率
1 US TREASURY NOTE 2.75% 2027/4/30	国債証券	米ドル	アメリカ	9.0
2 US TREASURY NOTE 0.75% 2028/1/31	国債証券	米ドル	アメリカ	4.5
3 US TREASURY NOTE 4.875% 2025/11/30	国債証券	米ドル	アメリカ	4.2
4 US TREASURY BOND 1.75% 2041/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	3.7
5 BUNDESSCHATZANWEISUNGEN 3.1% 2025/12/12	国債証券	ユーロ	ドイツ	3.4
6 US TREASURY BOND 1.25% 2050/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	3.1
7 US TREASURY NOTE 2.75% 2032/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	2.7
8 FRANCE O.A.T. 4.5% 2041/4/25	国債証券	ユーロ	フランス	2.4
9 QUEBEC PROVINCE 0.875% 2025/1/15	地方債証券	ユーロ	カナダ	2.4
10 BTPS 1.35% 2030/4/1	国債証券	ユーロ	イタリア	2.3
組入銘柄数	97銘柄			

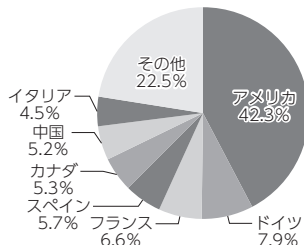
(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

【資産別配分】

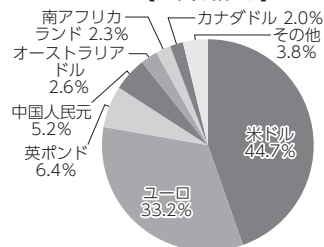


【国別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

【通貨別配分】



＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害および一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Index に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Index に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○NOMURA – BPI 国債

NOMURA – BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLC に帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLC が算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。